

令和2年度（平塚労働基準監督署管内）

「安全衛生に係る優良事業場、功労者に対する厚生労働大臣表彰」受賞者

### 厚生労働大臣優良賞（安全確保対策）

川田建設株式会社・ドーピー建設工業株式会社・コアツ工業株式会社特定建設工事共同企業体  
新東名高速道路秋山高架橋（PC上部工）工事

新東名高速道路の高架橋（最大支間 113.5m）を架設する工事において、社長方針「スキのない安全体制」をスローガンに工事計画、工事施工前、施工中のあらゆる段階で危険排除や低減に努めたほか、IT技術を活用した安全監視や外国人労働者に配慮した労働災害防止の取り組みを推進することにより、平成28年5月19日の工事着工以来、令和元年12月29日までの全工期無災害を達成した。



### 厚生労働大臣安全衛生推進賞

労働衛生コンサルタント事務所 Y・カノン  
労働衛生コンサルタント 矢崎 ますみ

一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部の常任幹事として、リスクアセスメントの普及促進に努め、事業場の安全衛生診断などの指導を行ったほか、ストレスチェック制度が法制化する以前から企業や大学などのストレスチェックを導入し、医師や保健師などと連携して取り組み、地域・職域における安全衛生水準を向上させた。

令和2年度（平塚労働基準監督署管内）

「安全衛生に係る優良事業場、功労者に対する神奈川県労働局長表彰」受賞者

### 神奈川県労働局長優良賞（安全確保対策）

クアーズテック株式会社 秦野事業所

労働安全衛生マネジメントシステムを運用しており、リスクアセスメントを計画的に実施し、ごくまれに発生する非定常作業についてもリスク評価を行っている。危険体感教育の実施やエルゴノミクス（人間工学）に基づく作業改善など工夫した取り組みにより、平成19年6月から20年以上無災害を継続している。

### 神奈川県労働局長奨励賞（安全確保対策）

株式会社パイロットコーポレーション 平塚工場

設備導入時や化学物質に係るリスクアセスメントが実施されており、労働安全衛生マネジメントシステムを運用することにより、安全衛生水準の向上を図っている。事業場トップの表明による「5S+S」の6S活動を推進し、転倒災害防止のための安全体操（さわやかモーション）を全労働者で行うなどにより、平成25年12月から6年以上無災害を継続している。

### 神奈川県労働局長奨励賞（安全確保対策）

株式会社サーブ

経営首脳者による安全衛生方針の下、リスクアセスメントが実施されており、工場内のすべての機械設備に対しリスク評価が行われている。把握された危険要因は、インターロック機構の採用や安全装置の追加などによる本質安全化が推進されており、作業手順の確立や保護具の着用、訓練の実施により、危険低減措置が講じられ、平成22年1月から10年以上無災害を継続している。